

シンポジウム&報告会

# 「働く」「働き続ける」を支える 自治体の役割を考える

日時／2018年 **3**月 **14**日(水) 13:30~16:00

会場／TKP新橋汐留ビジネスセンター ホール201 <定員 80名>  
〒105-0004 東京島港区新橋 4-24-8 2 東洋海事ビル TEL03-4557-9240

低所得層や非正規雇用の拡大、ひきこもりやニートの増加、「七五三」と言われる若者の離職率の高さなど働く現場の厳しい現実が指摘される一方で、求人倍率はかつてないくらい高く、地域経済には慢性的な人材不足が広がっています。地域の活性化の観点からも、自治体には改めて住民の「働く」「働き続ける」を支える役割が問われてきています。

このような背景のもと、職業安定法改正による規制緩和により、無料職業紹介事業に取り組む自治体が広がっています。さらに生活困窮者自立支援法により、直ちに一般就労(雇用)の求人につながるのではなく、体験や訓練などの準備ステップを丁寧に踏みながら、その人が描く職業生活の実現をめざそうという寄り添い型の就労支援が登場、自治体の就労支援をめぐる環境は大きく変化しています。

平成 29 年度社会福祉推進事業では自治体の就労支援の実態とともに「無料職業紹介事業」の活用状況を調査しました。今回は、その調査報告とともに、最近注目されている「キャリア権」の考え方から、自治体は多様な住民の「働く」「働き続ける」権利をどのように考え、支援すればよいのかを考えるシンポジウムを開催します。

## 1 報告

### 「自治体における無料職業紹介事業の活用のあり方に関する調査研究報告」

13:30~13:50 調査研究報告

13:50~14:00 今後の就労支援施策と『無料職業紹介事業の活用』手引(案)

## 2 シンポジウム (14:00~16:00)

### キャリア権と自治体の就労支援施策 ~「働く」「働き続ける」を支える 政策課題と自治体の役割~

#### <パネリスト>

諏訪 康雄氏(法政大学名誉教授、元中央労働委員会会長)

澤井 勝氏(奈良女子大学名誉教授)

(進行)西岡 正次(A'ワーク創造館就労支援室長)

#### ※キャリア権とは・・・

転職を重ねながら相談・支援を利用し、自らが描く職業生活の実現を図っていく人が増える中、働く人自らが蓄積した職業能力やキャリアの継続・発展への配慮や支援を社会的に位置づけ、権利としていこうとする考え方。



JR山手線 新橋駅烏森口 徒歩4分  
都営三田線 内幸町駅 徒歩9分  
都営浅草線 新橋駅A1出口 徒歩3分  
東京メトロ銀座線 新橋駅8出口 徒歩5分

#### お問合せ・お申込み

◆下記の内容をご記入の上、FAX、メールのいずれかの方法でお申込みください。

FAX: 06-6562-1549 メール: [maeda@adash.or.jp](mailto:maeda@adash.or.jp)

◆お問合せ先: A'ワーク創造館 TEL: 06-6562-0410 担当: 前田

お名前	所属	電話番号	E-mail